



中国語教育学会関西地区研究会
公開ワークショップ

コミュニケーションのた めの「文法」を考える

コミュニケーションのための「文法」を考える／山崎直樹
コミュニケーション文法教育の課題／中西千香
コミュニケーション文法と語用論／西 香織
言語形式と機能とのリンクを探る／植村麻紀子
コミュニケーションゴールからの逆向き文法学習／鈴木慶夏

関西大学千里山キャンパス 2011年3月5日

目次

この冊子について／ワークショップのプログラム ... p.1

コミュニケーションのための「文法」を考える
——コミュニケーション能力を育成する中国語教育のために——
山崎直樹（関西大学） ... p.2

コミュニケーション文法教育の課題
——前置詞構文を例に——
中西千香（愛知県立大学） ... p.6

コミュニケーション文法と語用論
——親疎関係から見る中国語コミュニケーション——
西 香織（北九州市立大学） ... p.19

言語形式と機能とのリンクを探る
——中国語初級教科書の文機能分析を通じて——
植村麻紀子（神田外語大学） ... p.27

コミュニケーションゴールからの逆向き文法学習
——映画を見に行く約束をするのに必要な文法知識とは？——
鈴木慶夏（釧路公立大学） ... p.36

この冊子について

この冊子は、2011年の中国語教育学会関西地区研究会の特別企画として開催される“コミュニケーションのための「文法」を考える”と題する公開ワークショップの予稿集である。

ワークショップのプログラム

日時と場所

2011年3月5日（土）13時～17時、関西大学岩崎記念館4F多目的ホール2

第1部

- 13:00-13:20 コミュニケーションのための「文法」を考える——コミュニケーション能力を育成する中国語教育のために——
山崎直樹／関西大学
- 13:20-13:50 コミュニケーション文法教育の課題——前置詞構文を例に——
中西千香／愛知県立大学
- 13:50-14:20 コミュニケーション文法と語用論——親疎関係から見る中国語コミュニケーション——
西香織／北九州市立大学
- 14:40-15:10 言語形式と機能とのリンクを探る——中国語初級教科書の文機能分析を通じて——
植村麻紀子／神田外語大学
- 15:10-15:40 コミュニケーションゴールからの逆向き文法学習——映画を見に行く約束をするのに必要な文法知識とは？——
鈴木慶夏／釧路公立大学

第2部

- 16:00-17:00 発表者によるディスカッション

コミュニケーションのための「文法」を考える

——コミュニケーション能力を育成する中国語教育のために——

山崎直樹 (関西大学)
ymzknk [at] kansai-u.ac.jp

要旨: ここでは、「コミュニケーションのための文法」という言葉でどのような枠組みを表そうとしているのか、なぜそれが必要なのかを説明し、現在の枠組みは、コミュニケーション能力を育成する中国語教育のためには何が不十分なのかを例示したい。

キーワード: コミュニケーションのための文法 明示的な知識としての文法 言語教育が参照できる文法

1. コミュニケーションのための「文法」とは何か

コミュニケーションを行うということは、他者の発したメッセージを適切に解釈し、自分からも他者に適切に解釈されるようなメッセージを発することだと考えておこう。

メッセージを適切に解釈 (=デコーディング decoding) し、また、適切なメッセージを組み立てる (=エンコーディング encoding) するためには、何かしらの「コード code」が必要である。

このコードは、言語運用上の社会的な規範、語用論的な制約、談話を構成するための慣習、語彙を選択し文を構成するための統語規則などの下位コードの集合体から構成されていると考えると理解しやすい。

ここでは、このコードを、わかりやすいように「文法」と呼びたい。つまり、ここでいう「文法」は、単なる文レベルの構造規則だけを指すのではないということである

なお、野田 2005 で掲げられている「コミュニケーションのための日本語教育文法」も、いろいろな意味で「文レベル」を超えた文法である。先行する画期的な研究として多いに参考にさせていただいた。

2. なぜ「コミュニケーションのため」の文法が必要なのか

2.1 コミュニケーション能力を育成するための外国語教育

現在では、外国語教育の目標として、「その言語でコミュニケーションを行うこと

のできる能力を身につける」という目標が掲げられることが多い。この目標が価値のあるものであることを疑う人は、あまりいない。

さて、コミュニケーション能力を育成するための外国語教育も、外国語教育であるからには、その教育のプロセスは、母語話者が母語を習得するプロセスと同じではありえない。習得目標言語の話し手を相手に、実際にコミュニケーションをしながら自然に習得していくという方式では、成功しないか、例え成功したとしても、長大な時間を必要とするはずである。

2.2 明示的な知識としての文法、言語教育が参照することのできる文法

上で述べたような知識——母語話者が自然に身に付け、無意識に活用している知識——でも、第二言語として学ぶ者には、それらは明示的な知識として与えられなければならない。明示的でない知識は提示して教えることも、意図的に習得の目標とすることも、非常に困難であるから。

コミュニケーション能力を育成する教育においても、教材を設計する際、あるいは教室での活動を設計する際、言語の構造などを参照することは必要である。われわれは、「コミュニケーションのための文法」を、このような参照（＝コミュニケーション目的が先であって、そこから文法を参照する）を可能にする枠組みとして構築していくことを考えている。

3. 現状の問題点

現状では、上述の「コード」のうちの一部しか、中国語教育の対象になっていない。以下に、その具体例をいくつか挙げる。

3.1 具体例(1)

ある中国の映画の中にこのような場面があった。外祖父のところに預けられた少年（外祖父とは初対面、両者間の雰囲気は陰悪）が、寝床のしたくをする外祖父の「背中に向かって」、「厕所在哪儿？」と声をかけると、その外祖父がこう言って怒るのである——“你为什么不能叫我一声外公？”

その少年は、要するに一言“外公”と声をかければよかったのであろう。こういう約束事（ある種のポライトネスストラテジーか）もここでいうところの「文法」である。しかし、このような約束事を系統的に教育するカリキュラムを、我々はまだ持っていない。

3.2 具体例(2)

初級～中級の日本語話者の中国語学習者は“把”を使った構文の使用を忌避すると言われている。それはなぜか。その事情をよく物語るのは、中国語教師がしばしば学習者から投げかかれる次のような質問であろう——「“把”構文の組み立てかたはわかりました。でもどんなときに使うのですか？何を言いたいときに使うのですか？」

もっと早い段階で学習するごく簡単な構文でも同種の問題がある——「“你是日本人吗？”“你是不是日本人？”はどうちがうのですか？どんなときにどっちを使うのですか？」

これらを、表現意図を明確にしたうえで、シチュエーションに即して練習させてくれる教材はほとんどない。

3.3 具体例(3)

いわゆる「概念・機能中心」で学習項目を選ぼうとしたばあいにも、いろいろと考えるべき事柄がある。すぐ思いつくところでも、下記のような問題がある。

1. 人に何かを依頼するときの表現はたくさんある。学習者にはどれから教えるべきか？
2. そのとき思いついた言いかたの中から適当に選んでよいのか？
3. 目の前の学習者の習得段階ではどれが適切なのか？それを判断する基準は何か？
4. 同じデザインに基づく1つのコース内の別々のクラスを担当するA先生とB先生の選んだ表現が異なったらどうするか？
5. 「このクラスは『依頼の表現』は済んでいますから」と言われたら、そのクラスの学生は知識として何を知っていると理解すればよいのか？

初級者が習得すべき中国語の文型の一覧表はすでに存在する。機能的に分類したものもある。しかし、それをどこから教えればよいのか、なぜそれを教えなければならないのか、学習者は「それを学ばなければいけない」と思えるようになるのか、ならなくてもよいのか……これらの問いの答えはどこにもない。

3.4 具体例(4)

ふつうに言われるところの、いわゆる「文法」の枠組みの中での記述も不十分である。前置詞関連の記述を例にとってみよう。

例えば、“学习”という動詞が前置詞と共に起して構成する文型には、“向××学习”“和(跟)××学习”のようなパターンがある。では、この2つのパターンの、機能的なあ

るいは語用論的な違いは何であろうか。

辞書で“学习”を調べても答は得られない。第一、この両方のパターンを収録した辞書自体が少ない。例文を見ていると何となくわかってくるのだが、「例文をじっくり読んで、自分で……」という作業は、ふつうの学習者に要求できない。

また、同種の命題を伝える複数の文型（例：“把这个名单输入电脑里”“往电脑里输入汉字”）の違いを、学習者はどのように見いだしたらよいのだろうか。

4 結び

上で概観したさまざまな不備を解消するため、われわれは、「コミュニケーションのための「文法」を考える」と題して、あらゆる方面からの考察を試み、その成果をコミュニケーション能力を育成する中国語教育に役立てたい。

参考文献

野田尚史. 2005. 『コミュニケーションのための日本語教育文法』. 東京: くろしお出版.

コミュニケーション文法教育の課題

——前置詞構文を例に——

中西千香（愛知県立大学）

n-chika [at] for.aichi-pu.ac.jp

要旨: コミュニケーション文法教育が目指すものは何か。より自然な表現を学ぶことなのか、平易な文法学習から自分の伝えたいことを言えるようになることだろうか。しかし、その表現が自然な表現からかけ離れていた場合、それをコミュニケーション重視の語学教育と言えるだろうか。

本発表では、コミュニケーションをより円滑にするための文法教育に念頭において、文法積み上げ型の現行教科書の現状と問題、「めやす」との比較、それをふまえての実際に教える際に工夫できることについて、前置詞構文を中心にみていく。また、類似表現のニュアンスの違いについても考えてみたい。

キーワード: コミュニケーション文法教育 文法積み上げ型
前置詞構文

1. はじめに

コミュニケーション文法教育が目指すものはそもそも何なのか。より自然な表現を学ぶことなのか、平易な文法学習から自分の伝えたいことを言えるようになることだろうか。しかし、その表現が自然な表現からかけ離れていた場合、それをコミュニケーション重視の語学教育といえるのだろうか。

本発表では、コミュニケーションをより円滑にするための文法教育を念頭において、文法積み上げ型の現行教科書がどこまでカバーしていて、どこが不足しているのか、現状をふまえ、実際の教学の現場で実行可能な工夫について、前置詞構文を中心に考えてみたい。また、どの前置詞を知っていれば、どこまでの表現が可能でコミュニケーションに有用か、類似する表現にした場合のニュアンスの違いについても考えてみたい。

2. 問題提起

例えば、自分の住んでいるところを言う場合、ある程度中国語を学習した学習者ならば、

①我家在場所。

②我住在場所。

③我在場所住。

の言い方が思い浮かぶだろう。

文法的に平易で高校中国語の教科書でも採用されているのは①である。ただ、①は、インフォマントによれば、いま住んでいるところに加えて、実家はどこか、という風にもとれるようである。また、この答えの質問である“你家在哪儿？”の場合に“我现在住在北京，我老家在西安。”のように②を使って答えるというずれがでてくる。

さらに、②が答えとなる質問は、“你现在住在哪儿？”としたほうがより答えを導きやすく、自然である。ただ、この質問の場合は、初対面の人には唐突な感じをうけるようである。また、②は文法的には説明が難しい、V在場所の形になる。

ここで教える側としては、どうすべきかの選択を迫られる。当然、学習者のレベルがたかければ、このようなコミュニケーション上の差異について、教えるのも悪くはないし、むしろタイミングをみて、何らかの形で説明をしてもいいだろう。

また、前置詞構文を習得する際に起こる問題として、語順の問題がある。例えば、以下は中国語を学んでいるというある芸能人のtwitterでのツイートである。

中国語で“友達と一緒にお粥を食べてる”を表現したくて→我在吃粥和朋友。と書いたが、これだと“私はお粥と友達を食べてる”だった(爆笑) 正解は→我在和朋友一起喝粥、でしたー。因みにお粥は飲み物の扱いだから、吃→喝なんだって。

このような語順のミスは私たちが教えている学生でも多くみられる。これらを克服させることも教える者にとっては大切である。

本発表では、まず、現行で多くなされている文法積み上げ型の方法を検証し、これから重視されるであろう、コミュニケーション文法教育と重ねたときに、文法積み上げ型の文法事項がどの程度網羅できているのかをみる。また、どこに注意すればこの二つが近づけさせられるのか、両者を補う方法はどこにあるのかをみてみたい。

また、コミュニケーションという角度から、どの前置詞を知っていると、どの程度の表現が可能なのかについても「めやす」を参考にみてみたい。そして、上述のような類似表現のニュアンスの違いについても言及していきたい。

3. 現行教科書で学ぶ前置詞と前置詞構文

3.1 前置詞が扱われる課とその前置詞について

現行教科書 10 冊を調査の対象として、本文やポイントの中ででてくる前置詞とその例文を抽出してみた。(表 1 参照) まず、距離、比較や異同を表す“离”、“比”、“跟”だが、これらは前置詞フレーズのあとに主に形容詞がくるパターンである。

(1) 現行の教科書にでてくる前置詞と後続の述詞フレーズ その 1 (横の数は採用数)

离 6: 近 6/远 6, 有一百米, 还有一个月/两个星期

比 8: 喜欢看电影, 快, 好 6, 大 5/小 3, 多/少, 便宜 4, 慢, 容易 2, 冷 6,
凉快 2, 矮, 热 3, 强, 瘦, 贵 8

跟 5: 一样 3, 不一样, 一样难/高/大 3/凉快, 差不多一样高 和: 差不多

1) 我比以前好一点儿了。(はつきり/11) /比昨天好一点儿了。(一冊め/11)

2) 你打得比我好。(はじめ/10) /你比他唱得好。/他唱得比我好。(はじめ/10*)

3) 他比我喜欢看电影。(一步/12*)

4) 我跟弟弟差不多一样高。(老师/9*)

次に、前置詞フレーズのあとに主に動詞フレーズがくる場合をみる。以下は教科書から例文を抽出した前置詞と例文にでてくる後続の述詞フレーズである。

(2) 現行の教科書にでてくる前置詞と後続の述詞フレーズ その 2

在 10: 下车, 学/学外语/日语/汉语, 学习汉语 5, 活动, 看电影, 看见, 玩得很高兴, 玩儿电子游戏, 吃 3/吃牛肉饭/午饭 2/什么/晚饭/饭 7, 休息, 工作, 集合, 住 2, 打工 3, 等/等你, 付钱, 包饺子, 呆多少天, 留学, 找工作, 丢, 举行, 买 4/买盒饭/东西/饮料, 复习功课, 开旧书店, 换地铁/钱 2, 见/见面 4, 订, 过春节 2, 过得很愉快, 骑车, 放着
住在 2, 生在, 长在, 放在, 躺在

给 10: 介绍, 看/看一下/看看 2, 写/写信 4, 修改, 修理, 唱歌, 送去, 打电话 8, 添麻烦, 包饺子, 做饭, 买/买可乐/巧克力/水果/礼物 2, 发伊妹儿 2/短信/电子邮件, 汇款
寄给, 教给, 交给, 借给, 送给 3

跟 5: 一起去 3/去看电影/回家/吃晚饭/散步/照相 2/来, 去/去旅游/游泳, 比赛, 有关系, 买礼物, 吵架, 见面, 说清楚

和 4: 一起去, 一块儿去, 去, 练习会话, 说话, 吃饭

从 7: 回国, 回到, 回来, 去, 出去, 走/走下来, 跑过来, 来 5, 放假, 开始 3

从~到...5: 远 3, 要多长时间 2/几分钟/两个小时などの TI5, 在学校, 多

少钱，打工

把 5: 看完了吗/看完了, 交上来/交给老师了吗, 擦一擦/擦擦, 写完了/写在这儿,
洗一洗/洗干净, 当作, 放在~/放在~吧, 忘了, 落在~了, 做完了/做
完了吗, 拿出来/拿来了/拿来, 收拾, 丢, 买好了, 带来了吗/带来, 开进
去, 给你

对 4: (不) 好 2, 热情, 感兴趣 3, 说

往 3: 拐, 走

为(了) 2: 干杯 2, 包饺子

用 2: (用汉语)说, (用日语)

写信

按照: 这是按照中国的习惯给你的压岁钱。(道/18)

3.2 前置詞構文を学ぶ上での問題点

- 5) 你去给我们买饮料吧。(はじめ/11)
- 6) 出车站往前走五分钟, 右边就是。(高校生/8)
- 7) 可是在日本, 路上的人没有这么多。(キャンパス/10)
- 8) 在日本时, 小王也为我包过饺子, 但没有北京的饺子好吃。(道/18)
- 9) 老师批评你是为了让你好好学习。(道/16)
- 10) 从东京到上海呢? 一两个半小时左右。(一冊め/12*)
- 11) 从学校南门往前走, 有一个大商店。(キャンパス/4)
- 12) 我想和他用汉语说话。(道/15*)
- 13) 是在哪儿订的? 一在车站附近的居酒屋订的。(老师/15)
- 14) 我最近很忙, 没有时间给你写信。(高校生/12)
- 15) 怪不得你不想跟他一起散步呢。(キャンパス/12)
- 16) 打算在北京留学一个月。(道/17)
- 17) 她将来也想在中国开旧书店。(道/13*)
- 18) 为了能在中国过春节, 我提前来了。(道/17)
- 19) 你应该跟她说清楚。(キャンパス/13)
- 20) 我想在北京过春节。(はじめ/12)
- 21) 别忘了给我打电话。(キャンパス/15*)

ほとんどが典型的な前置詞構文である【NP+PP+VP/Adj.】の中で例文はつくられている。しかし、例文 1)~21)のように、さらなる要素が入った、説明が必要な文もある。コミュニケーションをとる場合、このような状況が起こることは不思議ではない。むしろ、このような状況であっても理解できていることが学習者に要求されることになる。

4. 「めやす」と現行教科書の対照

【「めやす」レベル1の項目の中で前置詞を使ってできそうな表現】

話題分野	能力指標	前置詞	対応している教科書の例文・作例
1 自分と身近な人びと	簡単な自己紹介（姓名、学校、学年、年齢、誕生日、干支、住んでいるところ、好きなこと、趣味など）を口頭または書いてすることができる。	在，从	●我现在在东京住，每天过得很愉快。（一步/13*） 他住在北京。（道/16*）你住在哪儿？（キャンパス/14*）你生在哪儿？长在哪儿？（キャンパス/14*） 你在哪儿住？—在东京住。（一步/7） 你从哪儿来的？—我从日本来的。（一步/13）
2 学校生活	よく使われる教室用語を聞いて理解したり、わからないときはそのことを伝えることができる。先生を口頭で（名前、性別、科目、クラブ、性別、出身地）紹介することができる。	対，把	●我们老师对我们很耐心，教得也很好。请大家把书拿出来。（キャンパス/15*） 同学们，请把作业交上来。（老师/14） 今天从第七课开始。（ポイント/7*） ●小王，你已经把作业交给老师了吗？（道/16）
3 日常生活	一日の行動（何時に何をするか）について会話できる。一週間の行動（何曜に何をするなど）について会話できる。	在，从	晚上在家复习功课、看电视，上因特网。（はじめ/8*）你的女朋友在哪儿打工？—她在超市打工。（キャンパス/9*）小王在书店打工。（道/13*）
4 趣味と遊び	休みの日の過ごし方。休みの日に友達を口頭で誘う。どんな事をするのが好きか口頭で紹介しあうことができる。	在，跟	我跟我朋友一起去看电影。（はじめ/9*） 他在家休息。（はじめ/復3） 他喜欢躺在床上看书。（キャンパス/14*） 大家有机会，跟我去游泳、滑雪，怎么样？（一步/13*） 你对什么感兴趣？（ポイント/9*） 他对中国历史感兴趣。（ポイント/9*） 我对中国文化很感兴趣。（道/18*） ●来中国以前虽然我对中国很感兴趣，来了以后我才真正感觉到了中国的文化，这让我更喜欢中国了。（道/18）
5 買い物	商品を指さしながら口頭で見せてほしいと店員に頼むことができる。購入したものの放送の依頼や入れる袋の要不要を言うことができる。	給，把	给我看一下吧。（道/14*） 请给我看看那个钱包。（高校生/9）
6 食生活	必要なもの（メニュー、箸、皿、紙ナプキンなど）を要求することができる。残った料理を持ち帰りたいと頼むことができる。朝食・昼食・夕食に食べるものについて尋ねたりできる。	給，把	●帮我再拿双筷子。/再给我们拿套餐具。/给我们拿几个餐盒，我们打包。/帮我们打一下包。 ●服务员，拿一点儿餐巾纸。/把我们的啤酒拿来。 ●每天晚上我都在家吃饭，妈妈每次都给我做好多好吃的菜。
7 地域社会と世界			
8 自然環境			
9 からだと健康			
10 衣とファッション			

11	交通と旅行	観光名所やお勧めのお土産を尋ねることができる。通学など普段利用する交通機関について行ったり尋ねたりできる。ホテルのフロントで必要な情報をたずねることができる。	在	●在哪儿可以换钱/取钱/买票?
12	住まい			
13	人との付き合い	電話番号やメールアドレスを口頭で伝えあうことができる招いたり招かれたりするときにかわす基本的な表現を言ったり聞いて理解する。相手のことを口頭または書いてほめることができる。	把	●你把你的 Email 地址写在这里/告诉我, 好吗?
14	行事	行事の中で祝うもの・祝わないものを言ったり尋ねたりできる。誕生日や記念日などのプレゼントに何がほしいか、口頭または書いてやりとりできる。	给	●你的生日快到了, 我想给你买礼物, 你想要什么?
15	ことば	どんな言語を学んでいるか言ったり尋ねたりできる。 どこで中国語学習しているか言ったり尋ねたりできる。 中国語を学んでの簡単な感想を言い合うことができる。 ものの名前を中国語でなんというか尋ねることができる。	在, 用	你们在哪儿学习汉语? (一册め/8*) 我在大学学习汉语。(はじめ/8*. 一步/7*. 老师/7*) 他现在在哪儿学习汉语? —他在北京大学学习汉语。(キャンパス/9*) 你在哪儿学的? (一步/13*) 你是在哪儿学汉语的? (キャンパス/10*) ●这个用中文怎么说?

【「めやす」レベル2の項目の中で前置詞を使ってできそうな表現】

	話題分野	能力指標	前置詞	対応している教科書の例文・作例
1	自分と身近な人びと	家族(会社員、学生など)やペット(名前、種類、買い始めた時期など)について口頭または書いて紹介することができる。 卒業後の進路及び将来就きたい職業や働きたい場所を口頭または書いてやりとりする。	在, 跟, 从	●我给你/大家介绍一下~。 她将来也想在中国开旧书店。(道/13*) 我打算在北京找工作。(キャンパス/15*) 我打算在北京一边工作, 一边学习汉语。(キャンパス/15*) 我想找跟中国有关系的工作。(キャンパス/13*)
2	学校生活	休み時間や放課後の過ごし方について口頭または書いて紹介しあうことができる。学校のスケジュールについて口頭または書いてやりとりできる。自分がクラスや学校、部活などで担っている役割について話すことができる。	在	我每天在学生食堂买盒饭和饮料。(道/10*)
3	日常生活	日常の生活行動について、その頻度や時間の長さなどを含めて口頭で紹介しあうことができる。一日、一週間単位の予定や報告を簡単に口頭または書いて伝えあうことができる。日常生活の様子について会話できる。その日にしたことを箇条書きで記録する。カレンダーに書かれた予定を大体理解できる。	在 从~到 …	从几点开始? —从六点开始, 干四个小时。(一步/8) 他从四点到七点打工。(一年生/9)

4	趣味と遊び	友達を遊びに誘って待ち合わせの約束を電話またはメールですることができる。休みの日にしたことについて感想を含めて口頭で伝えあうことができる。出かけるときに持っていくものについて口頭またはメールで確認しあうことができる。休みの日によくすることについて感想を交えて会話できる。	在, 从	那我们在检票口见面, 怎么样? (はつきり/5) 我们在哪儿见面? —在食堂门口吧。(キャンパス/9*) 好, 我们在哪儿见面?—我在车站北口等你。(高校生/7) 是在哪儿订的? —在车站附近的居酒屋订的。(老师/15) 我们晚上在居酒屋见。(老师/15) ●暑假从明天开始。(一步/まとめ) 大学从十号放假。(一步/8*) ⇒我们学校十号开始放假。
5	買い物	お店の売り場の場所、買いたい物の有無や値段など尋ねることができる。試着してもいいか尋ねることができる。商品について簡単な感想を口頭で伝えることができる。支払場所や支払い方法を尋ねてお金を払うことができる。買い物の情報を口頭や書いてもらったりアドバイスしたりできる。	在	我要这个, 在哪儿付钱? —在收银台。(一年生/10) 在哪儿付钱? —在那儿的收银台。(一年生/10*)
6	食生活	自分の食生活を説明できる。日中の年中行事で何を食べるかについて、写真とともに紹介しあうことができる。	在, 跟給	你妈妈给我们包了很多饺子。(はじめ/復3) ●我每天在家跟家里人一起吃晚饭。
7	地域社会と世界	自分の住んでいる町や都市についておもっていることについて話すことができる。日本や中国の有名な人や物事について名前や特徴を口頭または文章で紹介できる。身近な社会制度について会話できる。最近気になる世界のニュースについてやりとりできる。	対	小王一家对我这么热情, 我也很感动。(道/18)
8	自然環境	季節の好き嫌いとその理由について会話することができる。日常の天気や季節の特徴について会話できる。日本や中国各地の天候や地理の大まかな違いなどについて、書いたり話したりできる。自分の住んでいる地域にある景勝地を口頭で紹介できる。	比, 在	今天比昨天热。(一冊め/11*) 北京比东京热一点儿。(老师/9) 今天比昨天热一点儿。(道/8*) ●我家附近有一个公园, 在那儿可以看樱花。
9	からだと健康	他人や以前の自分と比較しながら今の体系や体の部位の特徴について会話できる。健康のためにしていることについて口頭で伝えあうことができる。病状について口頭で説明したり、尋ねたりできる。体の調子について書いて伝えることができる。医師の指示を聞いて理解できる。医者に診断書を書いてほしいと口頭で依頼できる。	比, 对在, 把	他的个子比我高得多。(キャンパス/10*) 我爸爸比妈妈瘦。(一冊め/11*) 比昨天好一点儿了。(一冊め/11) 那对身体不好, 营养方面应该注意。(はつきり/6)

10	衣とファッション	<p>自分の服装や身に着けているもの、髪型について書いて紹介できる。髪型服装身に着ける小物などの好みについて言ったり尋ねたりできる。ショッピングや美容利用に行く頻度はどのくらいか言ったり尋ねたりできる。</p> <p>雑誌や写真を見せながら、美容院や理髪店で自分の希望する髪型を大まかに伝えることができる。洗顔、洗髪、整髪などに関する商品のラベルをみて、使い方がわかる。自分が作れるあるいは作ったことのある衣服や小物について会話できる。</p>	在, 比 把, 给	<ul style="list-style-type: none"> ●我经常在王府井的美容室剪头发、做美容。 ●帮我剪到这儿/肩这儿。 ●比这个再短一点儿。 ●照这个给我剪。 ●能不能把这个地方再削薄一点儿? ●这件毛衣, 是我给妈妈织的。
11	交通と旅行	<p>目的地までの交通機関、ルート、所要時間、料金について尋ねたり、口頭または書いて聞いたり教えたりできる。乗るときに行先を確かめたり、目的地に着いたかどうか尋ねたりできる。ここで降りしてほしい、道を開けてほしいなどの意思表示ができる。荷物をもらったなりもってあげるための簡単なやりとりができる。旅行計画や今までの旅行について会話ができる。車内や駅などに書いてある交通ルールやマナー表示をみて理解できる。宿泊先のトラブルを伝えることができる。</p>	给, 离 在, 把	<p>出了车站往左拐一直走三分钟就到了。(老师/15)</p> <p>出车站往前走五分钟, 右边就是。(高校生/8)</p> <p>对, 到那个商店往右拐……(キャンパス/4)</p> <p>在下一站换地铁。(高校生/8*)</p> <p>从车站到老师家坐公交车要一刻钟。(一冊め/12*)</p> <p>从这儿到王府井要多长时间? 一半个小时左右。(一年生/9)</p> <p>离这儿有一百米。(一步/8*)</p> <p>听说王红家离车站很远, 要走十五分钟。(ポイント/11)</p> <p>先去西安和南京, 然后从上海直接回国。(キャンパス/15)</p> <p>喂, 我是410号房间。我的厕所坏了, 请给我看看。-</p> <p>我马上给您修理一下。(一年生/11*) 请给我修理一下。-好, 我们马上去看一下。(一年生/11)</p> <p>喂, 我的电视机/电灯/空调/窗户坏了, 请给我修理一下。(一年生/11*)</p> <p>请给我看一下护照。(老师/13*)</p> <p>●对不起, 你能帮我把行李拿下来/放上去吗?</p>
12	住まい	<p>家の周りの環境について言ったり尋ねたりできる。</p>	在, 从 到, 离	<p>从你家到学校要多长时间?(一冊め/12*)</p> <p>从我家到学校要两个小时。(道/10*)</p> <p>从我家到车站要十分钟。(老师/7*)</p> <p>从你家到学校远吗?(老师/7)</p> <p>你家离学校远吗?(キャンパス/4)</p> <p>我家离学校不远。(キャンパス/4*)</p>

13	人との 付き合い	相手の都合を聞いて日程や場所を決めることができる。誰かを誘ったり、誘いを受けたり、断ることができる。贈り物を渡す時の表現を言ったり聞いたり理解できる。招かれたことに対するお礼を口頭または書いて伝えることができる。誰にどんなプレゼントを贈るかどんなものを誰からもらったことがあるか言ったり尋ねたりできる。定型表現を使って簡単な手紙やメールを書いたり、読んだりできる。	在, 给	レベル2の4と重複。 我送给他一个礼物。(老师/12*) 给男朋友买了什么礼物?(一步/9) 刘佳的生日快到了,咱们给她买个礼物吧。(キャンパス/8) 你想给他买什么礼物?(キャンパス/8*) 我给你买巧克力。(一步/まとめ) 照片以后寄给你。(キャンパス/7*) 您教给我们的鸡蛋炒西红柿。(老师/12)
14	行事	行事の際に、自分や家族はいつ何をするのか口頭で紹介できる。お祝いや記念品に何を贈るのか、それを選んだ理由を含めて簡単にいうことができる。お祝いや記念品に何をもらったか、誰からもらったかその感想を含めて簡単にいうことができる。	按照	这是按照中国的习惯给你的压岁钱。(道/18)
15	ことば	中国語やほかの外国語を学び始めた理由を言ったり尋ねたりできる。外国語の学習状況についてやりとりできる。日本語の文字の種類と使い分けについて紹介できる。	从, 在	レベル1の15を含む

10冊の教科書を総合すれば、「めやす」をカバーできるだけの表現は入っていると
いえる。しかし、各々をみた場合にはそうとは言えないので、教える際に前置詞ととも
にうまく例文の提示ができれば、学習者に表現や使い方に触れさせることができるだろ
う。

また、教科書、「めやす」とともに、より多くの表現、コミュニケーションを可能にす
るため置き換え可能な動詞や名詞の追加、定着の努力をしなければならないのは変わら
ない。ただ、どのような方法でそれを広げていくのかというのも一つの課題である。

5. 表現のニュアンスの違い

前置詞を使う表現をみてきたが、中には別の文法事項を使って表現可能なものもある。

2.のような例が他にもあるだろうか。例えば、「何かを持ってきてほしい」という場合、

- 21) 帮我拿一下菜单。/我看一下菜单。 22) 请把菜单拿来。
23) 给我看看菜单。 24) 请你给我拿菜单来。
25) 再给我拿一下菜单。/让我看一下。 26) 请把啤酒/咖啡拿来。
27) 再给我拿双筷子来。 28) 你帮我把词典拿过来/给我。

また、「～に座(っ)てい)る」という場合にも以下の三つの表現があるがやはりニュ
アンスが異なる。

29) 在哪儿坐? / 坐在哪儿? / 坐哪儿?

6. まとめ～互いの課題

- ・ 文法積み上げ型授業の課題
- ・ コミュニケーション文法教育の課題
- ・ 文法積み上げ型教材でコミュニケーション文法教育へ持っていくためには

参考文献

【引用テキスト】

- 荒川清秀.2002.『キャンパスライフ中国語』.東京:白水社 「キャンパス」
- 内田慶市他.2006.『中国語への道一近きより遠くへー』.東京:金星堂 「道」
- 喜多山幸子他.2008.『一冊めの中国語（会話クラス）』.東京:白水社 「一冊め」
- 喜多山幸子他.2009.『はじめまして！中国語』.東京:白水社 「はじめ」
- 小溪教材研究チーム.2002.『高校生からの中国語』.東京:白帝社 「高校生」
- 竹島毅・尹景春.2005.『最新版 中国語はじめの一步』.東京:白水社 「一步」
- 平山邦彦.2010.『はっきりピンインしっかりピンインー麻美と李麗のキャンパスライフ
ー』.東京:センゲージラーニング株式会社 「はっきり」
- 本間史他.2003.『中国語ポイント 42』.東京:白水社 「ポイント」
- 劉穎.2002.『新版 一年生のコミュニケーション中国語』.東京:白水社 「一年生」
- 守屋宏則他.2011.『老师好！王先生との出会い』.東京:郁文堂 「老师」

【資料】

2010年高等学校韓国語中国語教員研修 高等学校の中国語と韓国語教育の「学習のめ
やす」能力指標文一覧（2010年3月現在）2010年8月高等学校韓国語中国語教
員研修（於桜美林大学）配布資料

【表1 前置詞の扱われる課と前置詞について】

	テキスト名	課構成	第1課	第2課	第3課	第4課	第5課	第6課	第7課	第8課	第9課
1	1年生のコミュニケーション中国語 白水社	12	人称、 是、 呢、 也、 请	指代、 吗、不、 什么、 的	指代、 形、怎 么样	数词、 吧、量 词	处指、 在、要 想	有、什 么+名、 量词	TP、时 间、TI	了1、还 是	从 ~ 到 、 给 VOO
2	はじめまして！ 中国語 白水社	12	人称、 是、 吗	SV0、 什么、 谁、 呢	指、形、 ~的、 吧	有、X不 X、数词	指处、 有、也 都、VOO	在、VV、 时间	量词、 了12、 想	VOVO、 在 、 时间、 名谓	会能可 以、 跟 给 、 主谓
3	はっきりピンイン しっかりピンイン センゲージ	13	是、 吗、 什么	的、 SV0、 形、 SV00	指、还 是、有、 的	多少、 数量	V+时 量、 在 、 前置詞	VO的、 VOVO、 应该、 要、得、 呢	指+个、 怎么、 VV、再	时间、 二两	了12、 有点、 主谓、 想
4	一冊目の中国語 会話クラス 白水社	15	人称、 是、 不、 吗	指、形、 怎么 样、的	指处、 SV0、 疑 问、 呢、 时间	想、还 是、也、 VV、 吧	数词、 量词、X 不X	有、在、 离	VOVO、 什么、 了2、 怎么	了2、 有、 在	可以会 能、 喜 欢、 给
5	中国語 はじめの一步 白水社	13	人称、 是	指代、 疑问 词、 的、 副词	SV0、 有、 呢	助数 词、 指 代、 形、 几多少	了12、 在、 想	数词、 时间、 TP	在 、 离 、 有、 X不X	时量、 得、 从	过、 是 的、 跟 、 给
6	中国語ポイント 42 白水社	12	人称、 是、 吗、 名 字	SV0、 指 代、 疑 问、 的	形、有、 X不X、 也都	处代、 在、 VV、 呢	数词、 量词、 几多 少、 吧	有、 VOVO、 年月 日、 时 间	要想、 在 、 从 、 了 12	能会可 以、 过、 TI	给 、 对 、 進 行、 着
7	老師好！ 王先生との出会い 郁文堂	16	人称、 是、 不、 吗、 X 不X、 的	姓叫、 什么、 形、 主 谓、 也	SV0、 有、 指、 谁、 和 (连)	有、 几、 量 词、 都、 呢	年月日 等、 了 2、 疑 多、 吧	时间、 VOVO、 了1、 V 了TI	指处、 在、 介 詞 、 有 时 候	喜欢、 不 太、 过、 离 合、 VV	比较 、 得 多、 还 是、 差 不 多、 自 然
8	中国語への道 —近きより遠くへ— 金星堂	18	発音	発音	発音	発音	人称、 指 代、 是、 不、 吗、 也 都	SV0、 姓 叫、 疑 问 词、 的	月日、 名谓、 呢、 的	形、 比 较 、 X 不X、 还 是、 吧	在、 有、 量 词、 时 间、 TI、 TP
9	キャンパスライフ 中国語 同学社	15	人称、 的	时间、 名谓、 SV0	数词、 量 词、 疑 问 代 词、 也 都	方位、 有 在 是、 离 从 、 往	形、 几 多 少、 的	了12、 有 点 儿 一 点 儿、 给	要、 能、 V给 、 别~ 了、 TI	VOVO、 可 以、 快 了、 要 了、 快 要 了、 就 要 了	在 、 着、 VR、 不 是 吗
10	高校生からの 中国語 白帝社	12	姓叫、 是、 SV0、 的、 什 么、 吗	数词、 量 词、 有、 几 多 少	在、 不、 都 也、 什 么+ 名	时间、 时 间VO	喜欢、 有 时 候、 还、 什 么 时 候、 怎 么 样、 一 起、 VOVO	复习课 年 龄	月日星 期、 在 、 哪 儿	问路、 多 长 时 间、 TI、 往	买东 西、 多 少 钱、 给 、 形、 形+ 一 点 儿、 没 有、 形+ 的

第 10 課	第 11 課	第 12 課	第 13 課	第 14 課	第 15 課	第 16 課	第 17 課	第 18 課	備考
可以能 会、 在 、 VV	给 、名 谓、去 来+动	是的	/	/	/	/	/	/	从～到は場所時間共 に有。在、给ともに 構文提示、给は否定 形不没
样态、 过、 比 、 喜欢	副在、 方补、 还是	是的、 VR、TI 动量	/	/	/	/	/	/	各々構文を提示。 復習 3 で前置詞の項 目 三つの在
就要 了、VR、 单方、 比	有点一 点、 比 没有、 时量+ 了	过、能 会、动 量、様 態	副在、 离合、 把 、可 能	/	/	/	/	/	5 課で前置詞構造と して句型（前置詞+ 名詞+VO）をあげ、 主要な前置詞と例文 を紹介している。V のみ、Adj もあり。
时间、 过、动 量、方 向	主谓、 有点、 是的、 比较 、 類似	VR、 从 ～ 到 ～、V00	名谓、 让叫、 号码	様態、 進行	就要 了、主 谓=宾 语、 为	/	/	/	在、给、比（比較表 現）ともに構文提示、 否定形も紹介。从～ 開始はイディオムと して提示。为～干杯 のみ。
能会、 程度、 VV	進行、 单方、 还是、 宾语提 前	比較 、 類似	V00、 的、主 谓	/	/	/	/	/	共に構文提示、「介 詞とは英語の前置詞 のようなもの」9 課 説明無
VR、状 態、程 度、还 是	方补、 把 、 比 較 、 類 似	可补、 V00、是 的	/	/	/	/	/	/	7、11 課構文提示、9 課構文提示無、
动量、 打算、 想、什 么地方	单方、 是不 是、请 （兼）、 还、着、 一定	進行、V 给、怎 么样、 给 、如 果	能会可 以、方 位、行、 一下、 先～再～	把 、复 方、要、 不用、 可能补	条件仮 定を表 す了、 可能、 是的、 怎么	近接未 来、样 态、应 该、让 叫使、 地、才	/	/	「介詞は名詞代名詞 などと介詞フレーズ を構成し後の述語を 修飾する。」共に構 文提示。V 给は一種 の複合動詞とみな す。
前置 詞 、主 谓、方 位、几 多少、 钱	了 12、 一点儿 有点儿、量 词	过、想、 VOVO、 一就、 快要/ 就要了	能会可 以、应 该得、 VR、是 的	進行持 続、样 態、 给 、 才	存现、 方补、 V00、可 补、禁 止	把 、 V+ 给/在 、 使役受 身、又/ 再	为 (了) 、 才就、 跟～一 样	一边一 边、连 都/也、 又又、 对 、虽 然但是	10 課で前置詞をま とめて紹介。構文提 示無。把は構文提示 有。動詞+给/在と して言及無。
是的、 过、 比 較	進行、 单方 补、会	可补、 如果/ 要是/ 的话、 可能	状补、 听说、 让叫	把 、 V 在 、 好 对	先然 后、让 叫被、 打算、 复方补	/	/	/	9、10、14 課構文提 示有。V 给、V 在に ついて特に言及な し。
了 2、常 常、X 不 X、真	想、 V+TI、 和～ 一起、了 1	复习课 V 到	/	/	/	/	/	/	ここに挙げたものは 主なものであり、テ キストには文法ポ イントは設けられて いない。

コミュニケーション文法と語用論

——親疎関係から見る中国語コミュニケーション——

西 香織 (北九州市立大学)

nishik [at] kitakyu-u.ac.jp

要旨: コミュニケーション能力を高めるには、文法知識等のほか、語用論的知識も必要になる。では語用論的知識をいかにしてコミュニケーション文法に取り込んでいくべきか。中国語において、どのような基準が言語行動に大きく影響し、そのストラテジーの選択に強くはたらきかけるのか。今回は「親疎関係」というものさしを使って、あいさつの場面を中心に中国語の言語行動を概観する。

キーワード: 親疎関係 上下関係 あいさつ 親密さ

0. はじめに

蒲谷 (2003, 2011) は「言語とはコミュニケーション行為である」と規定し、ある意図を持った「コミュニケーション主体」がある「場面」において行う「表現」「理解」の行為を「待遇コミュニケーション」と呼んでいる。このような捉え方が代表するように、コミュニケーションはそれが行われる「場面」抜きには考えられないものである。「場面」の中には、上下関係や親疎関係、役割といった人間関係も当然のことながら含まれる。本発表では、このうち、親疎関係に焦点を当て、中国語における親疎とは何か、親疎の差が現代中国語の言語行動にどのような影響を及ぼすかについて考察する。

1. 待遇表現と人間関係

1.1 上下関係と親疎関係

本題に入る前に、親疎関係を取り上げる背景について述べたい。上下関係、親疎関係等、自己と他者との人間関係によって選択されるコトバは大きく異なる。待遇表現について論じる際、特に日本語の世界では、上下関係、親疎関係、内外 (ウチとソト) 関係がよく取り沙汰されるが、上下関係、親疎関係の指標は日本語に限らず、中国語、英語、その他多くの言語においても基本的な指標であることに違いはない。問題はそれぞれの言語においてどちらの指標がより優位にはたらくか、どちらの指標により敏感であ

るか、またそれらの指標をどう捉えているかということである。

日本語と中国語について考えると、当然のことながら地域差、個人差等があるものの、日本語では上下関係が親疎関係に優先されるのに対し、中国語ではコトバの選択に親疎関係がより大きくはたらく、と推測される。

- (1) 日本語 上下関係 > 親疎関係
中国語 親疎関係 > 上下関係

橋元 (1992) は、依頼や注意等の場面における日本語、中国語を含む 9 言語の間接発話行為方略を比較し、その結果から、日本語では親疎の軸より社会的地位の高低 (上下) の軸の頻度差が大きく、中国語では高低より親疎の軸による頻度差が大きい傾向があることを指摘している。王 (2007) も日本語と中国語の不同意表明の仕方を比較し、不同意を表明する際、日本人は上下関係と親疎関係のいずれも重視するのに対して、中国人は基本的に親疎関係を重視する、と述べている。

中国人が親疎関係を優先し、《親》の関係を重んじる姿勢は、たとえば、一定期間の付き合いを経た中国人学生と日本人教師との日本語のやりとりの中にも見て取れる。高田 (1992) は、日本語の場合、親疎関係は時と共に変化しうるが、教師と学生との関係のように上下関係は変化しにくいのに対し、中国語では上下関係も変化しうるらしいとして、次のように述べている。

何年か付き合いしてきた学生が、だんだん「親しげな」言葉遣いに変化してきたのでそれとなく (!) ただすと、中国語では先生に対しても時が立つと敬語表現を使わなくなるという。その関係の変化を日本語に持ち込んできていたのである。本人は指摘されるまで気づかなかったという。

このような例は枚挙に暇がないが、これも中国人が上下関係よりも親疎関係 (ここでは《親》であること) を優先させていることを表す良い例といえる。そこで、本発表では、(1) の不等式が成り立つと仮定して論を進めることにする。

1.2 “熟不拘礼”の中国語と「親しき中にも礼儀あり」の日本語

さまざまな人間関係を測る指標のうち、「親疎関係」にスポットライトを当てて日本語と中国語を眺めると、すぐに両者の大きな差違に気がつく。中国語の“熟不拘礼”“一家人不说两家话”，日本語の「親しき中にも礼儀あり」等の言葉に代表されるとおり、《親》であることの意味合い、《親》に対する捉え方は両言語社会において全く異なっているのである。中国では、「確固たる人間関係 = 《親》の関係」の等式が成り立つのではないかと、と思われるほどに《親》であることが重要視され、さらに親しくなれば、

“不分你我”ともなる。それは、以下のようなコトバにも現れているⁱ。

(2) 又不是外人，以后不要这么见外。

(3) 你太客气了，千万别把我当外人！

(4) 你不要客气，咱们都是自己人！

(5) 你客气什么，咱们谁跟谁呀！

中国人は初対面の人にも個人のプライバシーに関わる質問，たとえば年齢，婚姻の有無，家族，収入を尋ねる，とよく指摘されるが，これも《親》の関係を構築するための一種のストラテジーであると捉えれば納得できる。また，日本人からすれば，中国人は見知らぬ人に対して非常に無愛想に見えるが，ひとたび知り合いになり友人になると，非常に親切で情が厚いことに驚くⁱⁱ。一方，中国人からすれば，日本人との友情は非常に冷たいもの（“不近人情”）に感じる人が多いであろう。このような《親》に対する捉え方の違いは少なからずそれぞれの言語行動に影響を及ぼしているはずであるが，これらの違いを教師や学習者がきちんと認識しているのであるか。たとえば日本人が中国語教材を編む際に，教師と学生の関係を上下関係という固定の関係だけで捉えて，偏ったコミュニケーションの場を学習者に提供していたりはしないであろうか。日本的な「とりあえず丁寧な言葉遣いをしておけば問題ないだろう」という発想で行った言語行動により，中国人を不愉快にさせてはいないであろうか。次の章では，親疎関係を指標として中国語のあいさつ表現を中心に考察する。

2. 親疎関係からみる中国語のあいさつ

2.1 定型あいさつ表現の使用

『中国語初級段階学習指導ガイドライン』学習語彙表別表 (p.25) には以下の常用あいさつ語が挙げられている。 [図 1]

よく指摘されているように，特に家族など《親》の間柄でこれらの定型あいさつ表現を用いることは稀であるⁱⁱⁱ。日本語でも家族間で「おはよう」「おやすみ」は言っても「こんにちは」「さようなら」はふつう言わないが，中国語では，家族以外でも親しければ親しいほど“谢谢”や“对不起”等といったコトバを使わない。これは親しい間柄での貸し借りに対する日中の考え方と相通ずるものがある。

1	对不起	duibuqǐ
2	贵姓	guìxìng
3	没关系	méi guānxi
4	你好	nǐ hǎo
5	请进	qǐng jìn
6	请问	qǐngwèn
7	请坐	qǐng zuò
8	谢谢	xièxie
9	再见	zàijiàn
10	不好意思	bù hǎoyìsi
11	不客气	bú kèqì
12	劳驾	láo//jià
13	你们好	nǐmen hǎo
14	您好	nín hǎo

(注) 1～9 は最常用

日本人は貸し借りをできるだけ早く清算しようとするのに対し、中国人は親しければ親しいほど貸しや借りを作っておこうとし、それをすぐに清算しようとする行為は人間関係を断絶させる行為ともとられかねない。森山(1999)は感謝と謝罪の言語行動を「利害関係上の心理的不均衡の修復(関係修復的言語行動)」と捉えているが、これらの言語行動はすなわち心理的な「貸し借りの清算」に他ならない。では、これら定型あいさつ表現を中国人の誰も使わないのかと言えばそうでもない。かつては“你好”等は中国人同士なら使わないと言われたが、現在は日常生活でもよく耳にする。問題は誰が誰にどのような場面で用いているかということである。これを親疎の関係からそれぞれ見てみよう。

2.2 出合いのあいさつ

親疎関係で出合いのあいさつを見ると、既に述べたように、“你(您)好”“早上好”などの定型あいさつ表現は主として《疎》の間柄で使用される。では《親》の関係ではどのようなあいさつがなされるのか。家族等きわめて《親》の間柄ではあいさつそのものをしないという指摘もあるが、中国語の伝統的なあいさつとしてよく例に挙げられる“吃饭了吗?”等は、きわめて《疎》、すなわち初対面の人に向かって使用されることはまずない^{iv}。この他、“上班了?”“上课了?”等、確認型のあいさつ多く見られるが、これらは相手に対して関心を持っている、すなわち《親》であろうとしているわけで、中国語では《親》を示すことが相手を敬うことにもつながるのではないかと推測される。

教材等において取り立てて説明されることが少ないが忘れてはいけないのが“叔叔”“××老师”等の「呼びかけ」であるが、これは中国語では立派なあいさつであり、特に子どもは小さい頃から目上の人に出会った時に“阿姨”“爷爷”等と呼んであいさつするようにしつけられる。これら「呼びかけ」によるあいさつは相手に対する敬意を表すとともに親しみの気持ちも示す役割を果たしていると考えられる。滝浦(2008)も中国人学生が日本語にこの言語行動を持ち込んでいる例を紹介し、「『先生!』の後ろに『こんにちは!』が付くこともあるが、つけないほうが親しみが強く出ると言う」と述べている。「呼びかけ」によるあいさつは敬意も親しみも表しうるため、“你好”等の定型表現よりもはるかに広範囲に使用できるオールマイティなあいさつ表現と言うこともできる。そっけない“你好”も「呼びかけ」がつくことで《親》の色合いが増す。

2.3 別れのあいさつ

別れのあいさつでも親疎による差が見られる。西(2011)は定型表現“再见”と“拜拜”を中心に調査、考察を行ったが、ここではその結果の一部を紹介する。

全体の結果を見れば、別れの場面で“再见”等の定型表現が用いられる割合はさほど高くなく、“我走了”等の非定型表現が多く用いられている。また《上》の相手には親疎にかかわらず、ふつうは“爸，妈，我走了”のように呼びかけが用いられている。ただし若い世代では“拜拜”の使用割合も非常に高くなっていることが注目される。

次に、《親》の関係の先生と《疎》の関係の先生にどのような別れのあいさつをするかを調査したところ、“再见”を選択したのは《親》に対して 68.8%、《疎》に対して 89.9%であり、“拜拜”を使用したのは《親》に対して 16.5%、《疎》に対しては 0%であった。いずれの先生の場合もほとんどの場合、“老师，再见！”“老师，拜拜！”のように「よびかけ」付きで使用されていた。このように同じ教師に対しても親疎によって表現の選択に差異が見られる。

次に、同年代の友人を対象に調査したのを見てみよう。一人は親友、もう一人はネットで知り合ったばかりの相手に対するネット上の別れの場面で、親友に対しては数字によるあいさつ“88”（＝“拜拜”）または“886”（＝“拜拜咯”）が用いられる割合が高かったのに対し、知り合ったばかりの相手には数字によるあいさつも使われるものの、漢字で“拜拜”または“再见”と述べる割合が親友の場合より高くなった。さらにチャットが続けられないことを、親友に対しては“有点事先下了。下次聊吧。”のように言うことが多かったのに対し、知り合ったばかりの相手にはさらに“不好意思”や“对不起”等のわび表現を加える割合が高かった（親友には 0.9%、知り合ったばかりの相手には 34.9%）。

さらに、電話での会話中に授業開始のベルが鳴ったため通話を終了させなければいけない場面においても、《疎》の関係で（かつ《上》の関係でも）、両親や親友であれば、“上课了，我挂了啊。”“上课了，有空再说。拜拜。”のように非定型表現または“拜拜”が使用される割合が高いのに対し、相手が《疎》の関係である教務課職員の場合、“再见”が使用される割合が高くなるとともに、“不好意思”や“对不起”等のわび表現を加える割合も高くなった（両親に 0%、親友に 0.9%、教務課職員には 57.8%）。

このように《親》であればあるほど、非定型表現とともに“拜拜”の使用が増加しており、家族や親しい友人間で“再见”が使用されることはほとんどない。

以上みたように、実際に《親》であるかどうかは別にして、《親》であろうとする、または《親》の関係を築くために、意図的に親密さを醸し出す表現を用いたり、または逆に相手との距離を保つために、故意に敬語表現を用いたりすることがある。次の章では、直接、あいさつ表現とはなりえないが、あいさつ表現の一部に用いられたり、呼びかけに用いられしたりする語で、親密さと関わるものを補足的に考察する。

3. 親密さを示す表現

3.1 “您”と“你”

“您”は改めて言うまでもないが“你”の敬称とされている。“您”という改まった表現を用いることは、場面によっては相手との距離を遠ざける、または一定の距離を置こうとする行為にもなる。

- (6) 听王伟这样说，拉拉只得说：“不记仇。那**您**可得等上至少半小时呢，我怕饿着**您**。”

王伟拉近距离说：“这不都下班时间了吗，用不着用‘您’来表示你实际上不肯原谅吧。”

拉拉被他逗乐了，说：“只要**你**肯原谅我，我就宽心了。”

- (7) 王伟诚恳地说：“拉拉，我想请你吃饭。”

拉拉说：“**您**请过了呀。”

王伟假装没注意她在用“**您**”称呼自己，说：“上次是因为要给你赔情，这次就是朋友之间吃饭聊天，放松放松，就你和我。”

例(6)(7)はいずれも小説《杜拉拉升职记》からの引用である。“王伟”は“拉拉”の直接的ではないものの上司であり，二人が恋人関係に発展するまでの間，“拉拉”は“王伟”に対し，場面や心理的な距離によって“你”と“您”を使い分けている。

3.2 “我们”

“我们”は一人称複数を表わす代名詞であるが，相手に対する親しみを込めて使用されることもある。“我们”のこのような用法について《现代汉语八百词(增订本)》(p.559)には以下の説明と例文が挙げられている。

- (8) 指‘你们’或‘你’。比用‘你们’或‘你’更亲切。

(领导人讲) 我相信，～每个青年同志一定不会辜负老一辈对～的期望 |

(老师对一个学生说) 你要记住，～是学生，～的主要任务是学习

この用法は特に《上》の者が《下》の関係の者に向かって使用されると言えるが，これも相手との距離を縮めて親密さをアピールする狙いがある。

3.3 親族呼称，“亲爱的”，“帅哥”，“美女”

家族以外の人に親族呼称を用いることは日本語にもある。しかし現在ではさほど一般的とは言えず，滝浦（2008）も指摘するように，たとえば見知らぬ若い女性がハンカチを落としても「お姉さん」と呼びかけることは難しい。「おばさん」等は論外である。

一方、中国では他人に親族呼称を用いることは一般的である^v。親族呼称を用いるということは疑似的な家族関係が作られるということで、やはり親密さを示すものと言える。

この他、ここ数年流行している“帅哥”“美女”等のよびかけも親密さを示すものと言えよう。“亲爱的”も当初は恋人間で使用されていたものが親しい友人間で使用されるようになり、現在は特に若い女性店員が客を呼ぶのに使用されることさえある。

4. おわりに

中国社会では《親》と《疎》に対する扱いは大きく異なっており、それがちょうど言語にも反映されているようである。先に見たように中国語では《上》の関係である人に対しても《親》の関係があれば、相手との距離を保つ敬語等を必ずしも使用する必要はない。見逃しがちなのはここで必ず《親》である態度をとる必要があるということであり、それが中国語においては相手に対する敬意を表すことにもなりうる。《親》を示す一つの方略として「よびかけ」が大きくはたらいっているが、これも同様である。また、“吃饭了吗？”等に代表されるように、その場に応じた相手を気にかけているという態度を表すコトバを選びながら、相手との《親》の関係を確立、保持しようとしているのである。このように理解すると、中国人の《親》の捉え方を知らずして、中国人とのコミュニケーションは成り立たないとも言えるのではないか。《親》の関係を築こうと思っている相手にいつまでも“你好”，“再见”だけではいけない。これらの言葉が悪いのではなく、相手を気遣うコトバ、親密さを示すコトバがないことが問題なのである。特に「よびかけ」のこのような機能は既によく知られており、かつ中国語教育においてもコミュニケーションが重視されるようになって久しいにもかかわらず、教材等にあまり反映されていないようである。「よびかけ」等は初級段階からでも容易に導入できる。語用論的知識を適切に授業で導入し、学習者の語用論的能力を延ばす訓練が今後ますます求められる。

注

ⁱ これらの例を見ていると、親疎の関係で見るとよりもウチとソト（またはヨソ）の関係で中国語を考察したほうがよいようにも思われる。

ⁱⁱ 日本人は《疎》の関係の人に対しても笑顔（いわゆる愛想笑い）で接することが多いが、中国人は《疎》の関係の人に対してあまり笑顔を見せることはない。

ⁱⁱⁱ 大河内（1997）、施（2005、2007）等参照。

^{iv} 施（2005）の行った調査の中で、大学生は一人もこのあいさつ表現を用いなかった。本発表には直接関わらないが、年齢差も考慮する必要がある。

^v ただし、伝統的な習慣とは逆に、現在は中国人も「実年齢より若く見られたい」と

思う人が多く、以前よりも若い親族呼称を用いるようになってきている。

参考文献

- 中国語教育学会学力基準プロジェクト委員会（2007）『中国語初級段階学習指導ガイドライン』。
- 橋元良明（1992）「間接的発話行為方略に関する異言語間比較」『日本語学』第11巻，第12号，東京：明治書院，pp. 92-101.
- 蒲谷宏（2003）「『待遇コミュニケーション』の研究と教育」『待遇コミュニケーション』創刊号，pp. 1-6.
- 蒲谷宏（2011）「コミュニケーション教育の意味を考える」『日本語学』第30巻，第1号，東京：明治書院，pp. 4-12.
- 森山卓郎（1999）「お礼とお詫び——関係修復のシステムとして」『國文學 解釈と教材の研究』5月号，第44巻6号，東京：學燈社，pp. 78-82.
- 西香織（2011）「汉语告别言語行為的調査与分析」『北九州市立大学外国語学部紀要』130号，印刷中.
- 大河内康憲（1997）『中国語の諸相』東京：白帝社.
- 王萌（2007）「不同意表明の仕方の日中対照研究——相手への配慮という観点から」『第9回東アジア言語文化フォーラム予稿集』東アジア言語文化研究会，pp. 91-94.
- 施暉（2005）「日中両国語における『あいさつ』言語行動についての比較研究——公園でのあいさつを中心に」『中国語研究』第47号，東京：白帝社，pp. 109-123.
- 施暉（2007）「日中両国におけるあいさつ言語行動についての比較研究——『家庭』でのあいさつを中心に——」『日中対照言語学研究論文集——中国語からみた日本語の特徴，日本語からみた中国語の特徴——』彭飛企画・編集，大阪：和泉書院，pp. 121-148.
- 高田誠（1992）「コミュニケーションの対照研究」『日本語学』第11巻，第12号，東京：明治書院，pp. 44-53.
- 滝浦真人（2008）『ポライトネス入門』東京：研究社.
- 呂淑湘主編（1999）《現代漢語八百詞（增訂本）》北京：商務印書館.

用例出典

李可(2007)《杜拉拉升职记》陕西师范大学出版社.

言語形式と機能とのリンクを探る

——中国語初級教科書の文機能分析を通じて——

植村麻紀子（神田外語大学）

uemura-m [at] kanda.kuis.ac.jp

要旨: ことばには「構造」とそれが表す命題的「意味」、および特定の場面において果たす「機能」という3つの側面がある。コミュニケーションの成立には、ある言語形式（構造）が表す命題的意味の理解だけでは不十分で、発話の意図や機能を正しく受信することが不可欠である。一方、発信者も、構造的正確さのみならず、そのことばを用いる場面や人間関係等に留意し、意図が適切に伝わる表現を考えなければならない。本発表では、初級教科書の本文（対話文）中の表現が、どのような意図を持ち、コミュニケーション上どんな機能を担っているかを分析し、言語形式（構造）と機能とのリンクを探る手がかりとしたい。

キーワード: 機能 表現意図 言語形式（構造） 命題的意味 談話

1. はじめに

「アルバイト先で知り合った中国人の友達を映画に誘いたい」、「試験の結果が悪くて落ち込んでいる文通相手をなぐさめてあげたい」といった実際のコミュニケーション場面において、現行の初級教科書のような「文法形式の目録」¹から、必要な文法規則を瞬時に選び出して正確に文を組み立て、言いたいことや書きたいことを表現するのは容易なことではない。

「誘う」、「なぐさめる」といった機能項目ごとに、それぞれに常用される文型や語彙を提示しておき、そのリストから必要な言語形式を導き出すことはできないだろうか。

すでに、中国の対外漢語教学大綱（国家对外汉语教学领导小组办公室編 2002《高等学校外国留学生汉语教学大纲:长期进修》→以下、国家汉办編 2002と略す）には、附表4として機能項目表ならびに常用文型が挙げられており、それを利用することも可能である。しかし、ある機能とそれを表す言語形式とは一対一に対応しないため、機能項目それぞれに複数示されている常用文型の中からどれを選び、どのように使えばよいかを判断することは難しい。場面や例文なしで文型のみが提示されているため、適切な運用ができない恐れもある。さらに、日本の大学や高等学校における中国語学習者の多くが、

初級文法ⁱⁱすら学び終えることがない（あるいは定着していない）現状も考えると、中国語で書かれた国家汉办編 2002 の機能項目表を学習者がそのまま利用することは難しい。

そこで、次のような課題をゴールに設定し、そのために必要な調査・研究を重ねていきたいと考えている。

課題（最終目標）：日本語を母語とする中国語学習者が、初級段階から利用できる「常用文型・例文つきの機能マップ（機能チャート）」（仮称）の作成。

→学習者自身が利用しやすいよう、単なる機能リストではないもの。最終的には、『高等学校からの中国語と韓国朝鮮語のめやす 2011 年度版』（仮称）のレベル別話題分野別コミュニケーション能力指標・学習活動・表現例・語彙例とのリンクを想定。

本発表では、その手始めに、初級教科書の本文（対話文）中の表現が、どのような意図を持ち、コミュニケーション上どんな機能を担っているかを分析する。その結果を利用し、ある機能を表すために初級段階においてはどのような言語形式を用いることができるか（提示すべきか）を考える。

具体的には、各機能に対応する複数の表現例の中から、その機能を表すために多用され、かつ初級者にも理解し易いと考えられる文型・語句を選び出して記述する。「初級文法のみを用いた表現」という制約の中で書かれた初級教科書の本文を用いることで、機能と初級文法（言語形式）の関係を探ってみたい。教科書の本文は不自然な会話であると指摘されることも多いが、現状これを使用して学習しているのは事実であり、また、現行の教科書を用いた構造理解中心の知識伝授型授業においても、今回の分析のように、本文中の各表現の機能に注目することで得られる効果はあると考える。調査の結果、一つの言語形式が担う機能が多岐にわたっていれば、初級文法の範囲でもさまざまな機能を果たせること、構造的に難しい言語形式を用いなくとも、ある程度のコミュニケーションが可能であることを学習者に認識させられ、文法学習の重要性もより実感させることができるであろう。

2. 調査方法

2.1 調査に使用した機能項目

調査にあたっては、どのような機能項目をたてるかが重要かつ基本的な課題となるが、ここでは以下の5冊（①～⑤）を参考にした上で、最終的に①で挙げられている項目を流用することとした。（各項目については別添資料1参照）

- ① 青木昭六・田中正道編 1985 『伝達重視の英語教育』
- ② 米山朝二・松沢伸二訳 1998『新しい英語教育への指針—中級学習者レベル〈指導要領〉』(J.A.van Ek and J.L.M.Trim, *Threshold Level 1990*.の翻訳)
- ③ 邱质朴 1990《说什么和怎么说》(平田昌司編訳—意図と場面による中国語表現)
- ④ 杨寄洲主编 1999 《对外汉语教学初级阶段教学大纲 (1)》
- ⑤ 国家对外汉语教学领导小组办公室编 2002 《高等学校外国留学生汉语教学大纲: 长期进修》(附件)

①は Halliday1973、Guntermann1979、日本放送協会編 1973 『発想別英語会話教授法』等、国内外7つの先行研究をふまえた上で、van Ek1976 のリストに補足と追加をして計94の分析用機能リストを作成し、当時使用されていた中学校英語教科書5種15冊において文脈がある文(主に会話体本文)の機能分析をしたものである。分析された約8000の文例が巻末に言語機能ごとに挙げられており、今回の調査に当たっても、項目の解釈・分類に迷う時はここに挙げられている英文を参考にした。また、初級教科書の文例であるという点において、英語との比較もできるのではないかと考えた。van Ek1976 のリストは、②の *Threshold Level 1990*が改訂増補される前の *Threshold Level in a European unit/ credit system of modern language learning by adults1975*を学校教育用に作成し直したものであるので、②とも関連している。

2.2 調査に使用した初級教科書ならびに分析対象とした文の範囲

以下の5冊を調査対象とした。選定の条件は、最近10年以内に出版されたもの、本文が会話体のもの、初級文法をほぼ網羅しているものの3点である。加えて、中国人教員と日本人教員が共同で作成しているものを選んだ。文脈がある文でないと機能分析できないため、誰と誰による会話なのか、場面はどこなのかがわかる、会話体の本文のみを分析対象としている。

- A) 『1冊目の中国語 会話クラス』(劉穎・喜多山幸子・松田かのこ著 白水社 2008)
- B) 『現代汉语基础』(木村英樹・張麗群・楊凱栄・吉川雅之著 白帝社 2003)
- C) 『日中いぶこみ広場』(相原茂・陳淑梅・飯田敦子著 朝日出版社 2011)
- D) 『話し放題中国語』(古川裕監修 卢华岩著 王佩民協力 金星堂 2008)
- E) 『たのしいの中国語』(首都大学東京中国文学研究室編 金星堂 2008)

2.3 分類の際の処理方法

一つの単文あるいは複文が1つの機能を持つだけであれば、その項目に分類すれば

よいが、複数の機能を持つ場合の処理方法は次の通りである。

- (1) 一つの複文が前後異なる2つの機能を持つ場合、それぞれに分類。

例) 那么年三十儿晚上来我家，咱们一起热热闹闹地过个年，好不好?

→前半：5.3 何かをすることを勧めること

+後半：5.1 自分を含めて、何かをしよう（やめよう）と誘うこと

- (2) 一つの単文の機能を1つに限定しにくい場合、考えられる項目すべてに分類。

例) 这个瓜子儿很好吃。

→3.1 喜びや好み、3.8 満足、1.2 事実の描写 3つすべてにカウント。

3. 調査結果ならびに考察

3.1 出現した機能の種類と総数

2.2 に掲げた A~E の 5 冊の教科書の本文を、前節 2.3 で示した方法で、94 の機能項目に分類したものが別添資料 1 である。94 項目のうち、24 項目については分類された文がなかったので、合計 70 の機能項目が出現したということになる。

これらを青木昭六・田中正道編 1985 同様に、大きく 6 つのまとまりごとに集計すると、以下ようになった。事実情報の問答が約半数を占めているのは想像通りだが、感情表現が 2 割を占めているのは、意外であった。最近の教科書は以前より語気助詞や感嘆詞の使用も増えているように思われる。また、依頼・勧誘表現も多く見られた。

94 の機能項目を 6 つに大別したもの	A~E 5 冊の合計	全体に対する割合 (%)
1. 事実情報を与えたり、求めたりすること	540	45.4
2. 知的態度を表現したり、求めたりすること	168	14.1
3. 感情的態度を表現したり、求めたりすること	247	20.8
4. 道義的態度を表現したり、求めたりすること	21	1.8
5. 依頼・勧誘・命令など相手の行為に影響を与えること	147	12.4
6. あいさつなど社交儀礼のことば	49	4.1
その他（リスト中に該当する機能項目がなかったもの）	16	1.3

3.2 教科書 5 冊に共通して多く出現した機能とその文例

以下の機能項目は 5 冊にほぼ共通して多く出現した (1 冊につき 2 つ以上、5 冊合計で 20 以上出現した機能)。各項目に分類した文例は別添資料 2 の通りである。

- 1.1 特定の人物・事物・場所・日時を見極めること。1.4 の事実情報についての質問に Yes,~, で短く答えること。
- 1.2 事実情報を報告したり、描写したりすること。
- 1.3 事実関係を客観的に否定すること。
- 1.4 事実情報を求めること。
- 1.5 事実情報について確認したり、あいづちをうつこと。
- 2.4 申し出・招待・要望を受諾すること。
- 2.7 何かをすることを申し出ること。何かを提供すること。
- 2.12 何かをすることが可能 (不可能) であると表現すること。
- 3.1 喜びや好み・楽しみを表現すること。
- 3.6 驚き・感嘆を表現すること。
- 3.20 欲求・願望のあるなしを表現すること。
- 5.1 自分を含めて、何かをしよう (やめよう) と誘うこと。
- 5.2 何かをするよう (しないよう) 頼むこと。
- 5.5 何かに気をつけるよう警告したり、注意を喚起すること。

*5.1 と 5.2 のみ、原文の表記と若干異なる。

筆者は 2006 年、高校用中国語教科書 4 冊にどのような機能項目が現れるか調査し、中学校ならびに高等学校の『学習指導要領』と比較したことがあるが (別添資料 3)、調査の結果は今回と大差なかった。

3.3 機能と言語形式のリンク

別添資料 2 の機能別文例一覧から、それぞれの機能項目において多用されている語句や文型を取り出すと次のようになる。★は常用表現。(例文は別添資料 2 参照)

1.5 事実情報について確認したり、あいづちをうつこと。

・「～でしょう?」:

吧?

, 是不是?

是不是 ?

★「はい/そうです」: 是。 / 是啊。

★「そうなの？／そうなんだ。」： 是吗？

★「どう？／どうですか」： 怎么样？

2.4 申し出・招待・要望を受諾すること。

★「いいよ／かまわないよ／大丈夫だよ」：

好。／好啊。／好哇。／好的。／好吧。／行。／没问题。

2.7 何かをすることを申し出ること。何かを提供すること。

・「これは（わたしの／あなたの）～です。」

这是（我的／你的） あげる・渡すモノ。

★「これはわたしのほんの気持ちです。」：这是我的一点儿小礼物。／心意。

★「（今日／今度は）わたしがお待ちしております」：（今天／下次）我请客。／我请你。

3.1 喜びや好み・楽しみを表現すること。

・「（わたしは）～が好きです／好きではありません。」

（我）喜欢 名詞。／（我）不喜欢 名詞。

・「（わたしは）～することが好きです／好きではありません。」

（我）喜欢 動詞(+目的語)。／（我）不喜欢 動詞 (+目的語)。

・「とても～だ。」

太 形容詞 了。

・「本当に～だ。」

真 形容詞。

★「おいしい」：很好吃。／非常好吃。／特好吃。／好吃极了。

★「おもしろい」：很有意思。／挺有意思。

3.6 驚き・感嘆を表現すること。

・「とても～だ。」

太 形容詞 了。

・「本当に～だ。」

真 形容詞 (啊)

・「なんて～だろう。」

多 形容詞 啊。

★哎呀／欸／哟／噢

3.20 欲求・願望のあるなしを表現すること

・「(わたしは) …がほしい。」

(我) 要 名詞。 / (我) 不要 名詞。

・「(わたしは) ～したい / ～したくない。」

(我) 想 動詞(+目的語)。 / (我) 不想 動詞(+目的語)。

5.1 自分を含めて、何かをしよう (やめよう) と誘うこと

・「(わたしたち) (一緒に) (……で) ～しましょう。」

(我们 / 咱们) (一起) (在 場所) 動詞 (+目的語) 吧。

・「(わたしたち) (一緒に) (……で) ～しませんか。」

(我们 / 咱们) (一起) (在 場所) 動詞 (+目的語), 怎么样? / 好不好? / 好吗?

・「(わたしたち) (一緒に) ～しに行きましょう。」

(我们 / 咱们) (一起) 去 動詞 (+目的語) 吧。

★「行きましょう。」: 走吧。

5.2 何かをするよう (しないよう) 頼むこと

・「(どうぞ) (あなた) ～してください。」

(请) (你 / 您) 動詞 (+目的語) 吧。

・「(お手数ですが) ～していただけますか。」

(麻烦你) , 好吗? / 可以吗?

★「ちょっと待ってください。」: 等等。 / 等一下。 / 请稍等。

★「(もう) ちょっとおまけしてください。」: (再) 便宜一点儿吧。

5.5 何かに気をつけるよう警告したり、注意を喚起すること

★「ほら / 見て」: 你看!

以上はあくまでも今回の教科書分析の結果のみを反映して導き出した「機能→リンクする言語形式の例」である。冒頭にも述べた通り、各機能と言語形式の対応は一對一ではない。これら以外の文型、語彙との結び付きも当然あり得る。また、文型中の□の中には動詞、形容詞といった品詞名と「モノ」、「場所」などの用語が混在している、あるいは空欄であるが、これについても今後検討の余地がある。

3.4 分類作業の過程における考察

3.4.1 単文の命題的意味の理解だけでは読み取れない表現意図

①D2 課冒頭：飛行機の中で

夏子：这是你的书包吗？→小丽：对不起，是我的。请坐。→夏子：你是中国人吧？

②C14 課：空港の外での会話

王：你把行李看好，我先去买票。→松田：好的。多少钱一张？→王：我也不太清楚。
没关系。我先垫上吧。

3.4.2 文字だけでは読み取れない表現意図

①A15 課冒頭：お別れの乾杯の前に

中田：时间过得真快！→杨丽：是啊，你就要回日本了。→中田：这次给你添麻烦了。

②C16 課冒頭：帰国を間近に控えて

松田：时间过得真快啊！我后天就要回日本了。→王：是啊。你对中国的印象怎么样？
→松田：我以前就喜欢中国，现在对中国更有兴趣了。

③A14 課：楊さんの家を訪問

母亲：别客气。请坐，请喝茶。→中田：谢谢。这个茶很好喝。→母亲：哎呀，你说汉语说得真好。

3.4.3 人間関係（上下・親疎）と対話の話題

①D7 課：学校で

夏子：国庆，你好！给你介绍一位中国朋友。她从北京来，叫小丽。

国庆：你好！你是什么时候来日本的？

小丽：上星期天来的。

国庆：你们是怎么认识的？

小丽：在飞机上认识的。你今年多大？

国庆：二十一岁。

4. まとめと今後の課題

コミュニケーションは一つ一つの文機能だけでなく「談話」を単位として遂行される。
→機能リストのあり方（項目の立て方・名称・総数・見せ方）や具体的な利用法は？

注

- ⁱ D.A.ウィルキンズ，島岡丘訳 1984『ノーショナル・シラバス 概念を中心とする外国語教授法』11頁より引用。
- ⁱⁱ 本発表では『中国語初級段階学習指導ガイドライン』（2007 中国語教育学会学力基準プロジェクト委員会編）に挙げられている文法項目を指す。

コミュニケーションゴールからの逆向き文法学習

——映画を見に行く約束をするのに必要な文法知識とは？——

鈴木慶夏（釧路公立大学）

suzukikk [at] kushiro-pu.ac.jp

suzukikeika [at] gmail.com

要旨： 逆向き文法学習とは、教育学における「設定された目標から遡って学習内容を決める逆向き設計（Backward Design）」という概念を、中国語の文法学習に援用したものである。本発表では、主に、（一）「映画を見に行く約束をする」というリアルなパフォーマンス課題にとりくむ過程で、学習者がどのような中間言語を産出したのか、（二）「映画を見に行く約束をするために必要な知識を整理して後輩にのこす」という課題にとりくむ過程で、学習者がどのような文法項目を挙げ、どのような説明を行ったのかを報告する。

キーワード： リアルなタスク コミュニケーション活動
文法知識 逆向き設計

1. はじめに

学習歴が2年弱に達する段階に至っても、一年次前期に学習する極めて基本的な文法知識（特に文内部・句内部の統語構造）さえも定着していない現状：

文の構成様式に問題がある例

(1a) 我学习汉语在大学。 (1b) 我有课星期一。

句の構成様式に問題がある例

(2a) 我 大学在 汉语学习。 (2b) 我星期一课有。

基本的な文法規則を導入時に説明することは、「効率よく体系的に学習を進める」という教室学習のメリットである（はずである）。しかし、文法項目導

入後、学習者にとって身近な文例を用いて変換練習や会話練習などを繰り返しても、「効率よく体系的に」というメリットは見られないというのが現状である。

問題提起 今までの学習方法とは別の方法も必要ではないか？
その時に、どのような方法を用いるか？

1.1 なぜ「逆向き」文法学習か

「逆向き」とは、文法知識を体系的に積み上げる学習方法に相對する発想から。未定着の文法知識をまずは使ってみる、そして、実際の使用によって、必須の文法知識を確認し定着をねらう。知識積み上げ型の学習方法と補完的に利用。

1.1.1 運用による知識の定着化

「前置詞句[どこで]—動詞[する]—目的語[何を]」「時間詞[いつ]—動詞[する]—目的語[何を]」という構造をとる表現形式の使用が必須であるリアルなタスクとして、「各種待ち合わせ」に着目した。

(3) コミュニケーション活動：どこで、何時に、待ち合わせるかを、互いのスケジュールを聞きあいながら相談して決める

実際の用途： いっしょに買い物に行くために……

いっしょに映画を見に行くために……

いっしょに誰かを訪ねるために……

いっしょに取引先の企業に向かうために…… など

(4) 効果的なコミュニケーションタスク

- ・ タスクの到達点（ゴール）が明確
- ・ タスク遂行のために情報交換が必要
- ・ 実際のコミュニケーションと同様または類似する作業が必要
- ・ タスクの内容は、現実の社会生活と深く関連し、学習者の関心や知的レベルに合う

1.1.2 結果/目標（ゴール）から遡って教育内容を設計する「逆向き設計」

(5) 逆向き設計（Backward Design）：

- ・ 教育によって最終的にもたらされる結果/目標から遡って教育を設計する
 - ☞ 順序だてて何から教えて行くかという積み上げ式に対する考え方
 - ・ 評価方法を先に考えておく。ルーブリックの利用
 - ☞ 何ができれば好い成績をとれるか、学習者にも明確にされている
- Wiggins,G. & McTighe,j.(1998、2005)、西岡(2008、2009)

(6) 逆向き設計におけるパフォーマンス

- ・ パフォーマンス課題とは、リアルな文脈の中で知識やスキルを総合して使いこなすこと

1.2 教員サイドの懸念

- (7a) タスクがリアルなものであるだけに、教員が使用してほしいと考える言語形式が実際に使用されるとは限らない
- (7b) 文法的正確さを欠いていても、語彙情報と文脈情報のみにたよりがちな学習者間で、本来なら通じない言語形式でも通じてしまうかもしれない
- (7c) その結果、(1a)-(2b)のような中間言語が、かえって定着してしまうかもしれない
- (7d) 発音にも問題がある場合、学習者間で互いに理解できず、内容に対する推測すら立たずにコミュニケーション活動自体が成立しないかもしれない
- (7e) 消費する時間のわりには、「体系性と効率性」が犠牲になるだろう

2. 試行クラスの学習者と授業経過

2.1 試行クラスの学習者

	07 前	07 後	08 前	09 後	09 前	09 後	10 前	10 後
1.学習者 MI(2)					○	○	○	○
2.学習者 SU(2)					○	○	○	○
3.学習者 KU(4)	△				—	○	○	○
4.学習者 TO(2)					○	○	○	○
5.学習者 OH(4)	○	△	△	×	×	×	×	○
6.学習者 NA(4)	○	×	×	△	△	×	△	○
7.学習者 JI(3)			△	△	△	△	—	○
8.学習者 MA(3)					△	△	×	○
9.学習者 SH(4)	○	△		△	△	×		○

2.2 試行クラスの授業経過

10/07 日本語を使って、留学生へききたいことをきく

留学生でもわかりやすい日本語に言い換えるスキルを身につける。

相手にわかりやすい中国語、自分で表現しやすい中国語に、整理する練習。

宿題(1) 中国語で1週間の予定を言えるように作文

10/14 【日本語によるペアワーク 1】 タスク活動：映画を見に行く計画を立てる

*1 日本語での会話を中国語にする時、自分の今の中国語力では言えないこと、もどかしさを感じる部分をメモする：ほとんど単語レベル

宿題(1)を突然提出させたら：上記(1a)-(2b)レベル

10/21 【日本語によるペアワーク 2】 タスク活動：映画を見に行く計画を立てる

*2 他の学生はそれを聞きながら、どのような中国語表現が必要になりそうかメモする。できるだけある程度のかたまりをパターンとしてメモすること；「この日が一番安い」「確認・同意を求める場合の言い方」等

宿題(2) 宿題(1)がめちゃめちゃだったため、以下の宿題(2)を設定。

使えそうな表現を自分で想定し、疑問文（“你星期三晚上有时间吗?”など）とそれに対する答え（“星期三晚上我没有时间”“星期天有时间”など）を作文して準備する

- 10/25 【中国語でペアワーク 1】 〈録音なし〉
*3 残りの 3 グループは感想をループリックに書く
- 10/28 【中国語でペアワーク 2】 〈録音なし〉 文法事項の復習
宿題(3) 自分のグループでの会話内容を参考にして、それを text にする
- 11/04 【中国語でペアワーク 3】 〈録音なし〉 文法事項の復習
ループリックに徴候を記述、会話 text 宿題(3)の提出
- 11/08 *4 会話 text を、ネイティブ教員・日本人教員で修正してフィードバック
宿題(2)の添削返却
- 11/11 宿題(4) 会話 text (会話) の自分の作成部分へ文法解説
- 11/29 会話の流れにどういう構造があるか? 不公平感のない評価方法とは?
会話の切りだし—誘いや提案—同意 (不同意の場合は理由の提示と代替案の提示) — + α の展開 (映画の前にラーメン食べよう等) — 会話の締めくくり ④3.1
宿題(5) 「映画を見に行く約束をするのに必要な中国語の知識を、1年生でもわかりやすいように、伝授する」12月6日提出 ④4.1
- 01/24 【中国語でペアワーク 4】 【中国語でペアワーク 1】 のレベル 〈録音あり〉 ④3.2
- 01/25 このタスクとは無関係の内容を試験範囲とする筆記試験に、予告なく、このタスクに必要な知識を問う問題を出題 ④4.2
- 01/27 パフォーマンス課題の試験【中国語でペアワーク 5】 一人 2 回 〈録音あり〉 ④3.3

3. 学習者が産出した中間言語

3.1 意識した点

「以下の点をプラスに評価する」（逆のケースはマイナスに評価する）。

- ・自分の言うことが通じなかった時、会話の進展を立て直した場合
- ・実際の会話らしい

3.2 【ペアワーク 4】の会話例 (1/24)

例 1 5:55

KU①：你好！

JI①：你好！

KU②：咱们一起去看电影吗？ ☞ 咱们一起去看电影，怎么样？(1/27)

JI②：～？（沈黙）

KU③：（ゆっくりと区切りながら）咱们一起去看电影吗？

JI③：好。～ 我们□哪个电影？ 我们□哪个 电影？

KU④：我想 我想□这个电影，你呢？

JI④：好，我也想看□电影。

KU⑤：那我们 一起去看这个电影。你有时间吗？几月几号时间吗？

JI⑤：～ ～ 二月，二月二日，二月二日。

KU⑥：二月二号，二月二号星期三，星期三 我有 时间。 你呢？

JI⑥：～ ～ ～ ～ （沈黙）

KU⑦：你二月二号有时间吗？

JI⑦：～ ～ （沈黙）

我～ 我～（沈黙）～ 两点，两点，我想看两点。☞ 你想几点看？(1/27)

KU⑧：两点？ 两点？

JI⑧：两点想看。我想看两点。 ☞ 3.3 JI⑦

KU⑨：两点。～ 那 我想看，那我们在哪儿见面？

JI⑨：我们在那儿二点三十分，

KU⑩：二点三十分？

JI⑩：a～ 一点 我们一点三十分，

KU⑪：在哪儿？

JI⑪：posful。

KU⑫：posful？ 好。那我们在posful见面。

JI⑫：～ 电影院

KU⑬：电影院？

JI⑬：电影院。

KU⑭：在电影院见面。

JI⑭：见面。

KU⑮：见面。那我，我们想见面在二楼还是在一楼？

☞ 3.3 KU⑬

JI⑮：二楼。

KU⑯：二楼？

JI⑯：好。

KU⑰：那就这样吧。

JI⑰：(沈黙) 好。下星期三。

☞ 3.2 JI⑫

KU⑱：星期三见。

JI⑱：星期三见。

3.3 【ペアワーク 5】の会話例 (1/27)

例 1 2:50

MI①：KU，早上好。

KU①：MI，早上好。

MI②：咱们一起去看电影，好吗？

KU②：好。我想看电影。

MI③：我，我有电影的里程表。你想看哪部电影？

KU③：我想看这部电影。

MI④：这部电影，a，我也想看。

KU④：好。

MI⑤：那，我们看几月几号~，我们看，我们看几月几号的？

KU⑤：我想看二月一号。

MI⑥：二月一号？一号比起他日子便宜。

KU⑥：多少钱？

MI⑦：一千日元。

KU⑦：很便宜。便宜，便宜。二月一号星期二，星期二有时间吗？

MI⑧：星期二我有时间。

KU⑧：我也有时间。

MI⑨：我们七，七点半 在电影院见面，怎么样？

KU⑨：七点半，a，好，好。

MI⑩：这部电影八点，八点半开始。

KU⑩：开始。

那，我们七点半见面。

MI⑪：七点半见面。

KU⑪：我们在哪儿见面？

MI⑫：我想在电影院的门口见面，怎么样？

KU⑫：好。

MI⑬：我们在二楼见面还是一楼见面？

KU⑬：我想在二楼见面。

☞ 3.2 KU⑮

MI⑭：为什么？

KU⑭：二楼，很凉。

MI⑮：??

KU⑮：a，一楼很凉。

MI⑯：好，下星期二见。

KU⑯：星期二见。

例 2 2:54

JI①：SU，你好。

SU①：小 JI，你好。

JI②：我们一起去看电影，好吗？

SU②：好。

JI③：n~ 我们一起去看哪个电影？

SU③：我想看这个电影。

JI④：这个电影，我也想看电影。

SU④：好。

JI⑤：我，我们一起去看这个电影。

SU⑤：好啊。那我们看几点的电影？

JI⑥：n~ 我们~ 我们两点二十分，啊！两点二十分

SU⑥：好啊，那两点二十分看。

JI⑦：看几月几号？

☞ 3.2 JI⑧

SU⑦：我想二月二号去看

JI⑧：二月二号，好。我们~ 我们那个见面？

SU⑧：我们在 posful 商场见面，怎么样？

JI⑨：好，好。我们几点见面？

☞ 3.2 JI⑧

SU⑨：a~ 那 我们~ 一点见面。

JI⑩：一点见面，好。

n~ 你想吃什么？

SU⑩：a~ 我~ 我想吃汤面。你呢？

JI⑪：我也□汤面。

SU⑪：那 我们一起吃汤面。

JI⑫：好。下星期，（カレンダーを見て）下星期三见。☞ 3.2 JI⑰

SU⑫：下星期三见。再见。

JI⑬：再见。

4. 映画を見に行く約束をするのに必要な文法知識

4.1 学習者が必要だと考える文法知識 〈資料参照〉

4.1.1 「どこで何をする」について

4.1.2 「いつ何をする」について

4.1.3 「～したい」の“想”について

4.2 運用による知識の定着はあったか

(8) 文法知識を問う問題 (1/25)

並べかえ

(8a) diànyǐng zhèi wǒ bù kàn xiǎng . → 我想看这部电影。

OH(4)97、KU(4)93、NA(4)90、MA(3)90、JI(3)89、SH(4)76

我不想看这电影。

(8b) 时间 你 吗 星期六 有 ？ → Xīngqīliù nǐ yǒu shíjiān ma?

Nǐ xīngqīliù yǒu shíjiān ma?

NA(4)：shíjiàn、TO(2)：shǐjiàn、JI(3)：shìjiàn、

MA(4)：shíjiàn、SH(3)：shijian

日文中訳

(8c) 彼らはここで寝ます。 → 他们在这儿睡。

MA(3)：他们是这儿睡。SH(4)：他们睡着这儿。

(8d) では午後2時25分に会いましょう。 → 哪下午两点二十五分见面吧。

MA(3)：那我们在下午两点二十五分。

SH(4)：好,我们见面下午二点二十五分。

(8e) 私たちは公園でたばこを吸いましょう。→ 我们在公园(里)抽烟吧。

SH(4)：我们抽烟在公园里。

I. 学习者 SU(2)99、学习者 MI(2)98 II. 学习者 TO(2)71 III. MA(3)90、
SH(4)76

コミュニケーションのための「文法」を考える

発行日: 2011年3月5日
発行者: 山崎直樹 (関西大学外国語学部)
住所: 〒564-8680 大阪府吹田市山手町3-3-35
関西大学外国語学部山崎研究室
印刷: 関西大学生協